



# 響き

No.150

2013.7.20

発行 荘原コミュニティセンター

出雲市斐川町莊原3835

(電話・FAX) 72-4600

5  
15  
(水)

主催 荘原エコクラブ

今年も莊原エコクラブの活動の無農薬アイガモ農法（自然農法）もち米作りがスタートしました。田植え・アイガモ放鳥・かかし作り・稲刈り・はでば作り・脱穀・収穫祭（餅つき）と一年を通じての活動です。

## 田植えをしたよ！



莊原小2年生児童と莊原幼稚園児のみんなと一緒に  
エコ田んぼに田植えをしたよ。

みんな泥んこまみれになって頑張りました！！  
5月28日(水)にはアイガモさんをエコ田んぼに放しました。



## カモさんお仕事頑張ってわ～

# 子どもの安全を守る集い

6月8日(土)

主催 荘原地区青少年育成協議会

莊原コミュニティセンター集会室において子どもの安全を守る集いが開催されました。

講師の出雲警察署 少年補導委員

小山優紀様に「すこやかな子どもの育成」と題して今の子どもたちの現状をお話ししていただきました。

子どもたちを巻き込んだ事件・事故・犯罪が多発している現状の中、子どもたちを地域で守り、子どもの見守り、青バト、あいさつ運動等これからも見守り活動を続けていきたいと思います。

## 青バトたい見まもりたいのみなさんへ

わたしは、かえりみち、みそのところに、ひっかかって、ころんできました。そのとき青バトたいのみなさんが、先生をよんぐれたり、いつしょにまつてくださったりして、うれしかったです。ありがとうございました。おかげ、けがが早くなおりました。

また、つぎの日みてみたら、わたしのころんたところやいろいろなだんのところが石でうめてありました。すぐになおしてくださいありがとうございました。

これからもよろしくおねがいします。

しょうばら小学校二年 ふくまといじあ



## 5月16日(木) 平成25年度青少年育成県民会議会長表彰 「青少年指導者の部」

青少年平成25年度



地域において活発な実践活動を展開している青少年、青少年団体・グループ、青少年指導者等及び青少年育成市町村民会議の中で青少年健全育成活動に寄与し顕著な成績をあげ他の模範となる方々が表彰されました。

今回、莊原地区から轟優子様が受賞されました。

莊原スポーツ少年団の女子バレーボールの指導を30年取り組まれ、バレーボールを通した子どもの健全育成に大いに貢献され、また空き缶拾い等の環境美化や高齢者の慰問等の福祉活動、子どもの見守り活動・青バト活動等幅広い活動を精力的に行っておられます。



この度の表彰にあたり皆様には大変御配慮いただき有難うございました。莊原に住み早38年、皆様にささえられ又協力していただきスポーツ少年団、少年育成、地域の活動にお手伝いができたことに感謝しています。他の面でもいろいろ教えていただいたおかげで今日の自分があり、自分にも元気をいただいたと思っています。

これからも地域の皆様と一緒に明るく頑張っていきたいと思います。

轟 優子

# 莊原コミュニティセンター専門部・自主企画事業

## ⑥ 10 (月) 東部保育園笹取り (尾原ダム)

東部保育園の園児と一緒に笹取りに出かけました。園児は大黒山の下で、ふれあい交流部は尾原ダム付近まで行きました。



## ⑥ 11 (火) 笹まき

主催 ふれあい交流部



おじいちゃん、おばあちゃんと“ワイワイガヤガヤ”にぎやかに笹まきづくりをしました。

「粉の中に少し砂糖を入れると笹がひっつかないよ」といろいろなアイデアが出していました。  
たくさんの笹まきができました！

## ⑥ 12 (水) ゴミ分別・減量勉強会 | 主催 まちづくり部

斐川支所市民生活課 新宮さんに来ていただきゴミ分別・減量勉強会を行いました。

新宮さんの分かりやすい説明でゴミの分別減量方法を学びました。

ゴミの出し方分別の仕方が分かりにくい物は実際に持参頂き、直接聞いて解決できました。

皆さん熱心に聴講され質問も多く、大変活発で有意義な勉強会となりました。



## ⑥ 16 (日) 仏経山ハイキング | 主催 健康スポーツ部 共催 莊原地区健康づくりの会・ひかわスポーツ夢クラブ



ハイキング当日は早朝の雨により90%の湿度の中、仏経山ハイキングがスタートしました。とにかく蒸し暑く、汗をふきながら富士通第2駐車場から1時間30分かけて仏経山の山頂を目指して登りました。

地区外からの参加者もあり、会話をしながら往復7kmの道程を楽しみました。



# \*講演会のお知らせ\*

荘原小学校PTAと荘原コミュニティセンターとの共催で講演会を企画しました。

みなさん“ありがとうございます”という言葉を交わしていますか？

毎日の忙しさ、当たり前のいつもの生活。

いつもの人達と話し、何気なく過ごす日々・・・。

この当たり前と思っている生活を突然奪われたら！？

たけさんこと河村武明さんは、突然脳梗塞で倒れ失語症、聴覚障害、右手障害、という重い後遺症が残りました。深い失望感を抱えていましたが、唯一使える左手を使って絵と詩を表現し始めました。「難」が「有る」から「有り難う」。障害と共に生きるたけさんだからこそ、ピンチをチャンスに変える「ありがとうございます」パワーの秘訣を聴かせて頂けると思います。みなさまお説あわせのうえお越しください。

◆開催日時 9月19日（木）14：30～15：30

◆会場 荘原小学校 体育館

◆演題 「ありがとうございますプロジェクト in 荘原小学校」（仮題）

◆講師 「たけさん」こと河村武明 氏



## 街角ウォッチング



ロマンス街道を加茂町の方に向かって走っていると、みはらし自治会の外れあたりに素敵なお家がありました。大阪から一ターンされた石野雄三様宅です。ご夫婦が九年間かけて造られたお庭を見ました。新緑の季節、バラのアーチをくぐり散策が楽しめます。小道や木陰が心地よいお庭です。お洒落な家です☆☆

△編集後記△  
いつもお世話も明けまことに、なじまつた。センターも腰やかになれます。今後もお口に元気な花火のタペーを販売されますが、決して誰さんにも手つくでアンドゥとしても活躍してもらいたい。地域みんなで夏祭りを盛り上げていきましょう。

## ありがとうございました

### ●寿昌クラブ 様

タオルを寄贈  
毎月草取りの奉仕作業

### ●船田住華 様

和室の床の間のお花を随时  
活けていただいております。

### ●富岡義雄 様

とても珍しく貴重な  
鉢植えをお持ちいただき、コミセンに来られる方々を楽しませ  
ていただいています。

